

給与などの状況

職員の初任給

(平成26年4月1日現在)

区 分		富士市	国
一 般 行政職	大学 卒	17万8,800円	大学卒 17万2,200円
	高校 卒	14万4,500円	一般職(高卒) 14万 100円
技 能 労務職	高校 卒	14万4,500円	—

平均給料月額、平均年齢

(平成26年4月1日現在)

一般行政職	32万9,500円 (41.2歳)
技能労務職	32万7,100円 (47.0歳)

※一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員を言い、技能労務職は清掃業務員、給食調理員などを言います。カッコ内は平均年齢。

経験年数別・学歴別平均給与月額

(平成26年4月1日現在)

経験年数		10年	15年	20年
一 般 行政職	大学卒	26万9,504円	32万2,518円	36万7,939円
	高校卒	—	25万 400円	33万6,450円
技 能 労務職	高校卒	19万6,400円	25万8,200円	29万3,800円

人件費

(平成25年度普通会計決算)

歳出総額 (A)	834億6,250万4,000円
人 件 費 (B)	142億2,268万円
人件費の比率 (B/A)	17.0%
平成25年度の人件費の比率	16.8%

※普通会計の人件費には、市長や議員などに支給される給料・報酬などが含まれています。

職員給与費

(平成26年度普通会計予算)

職 員 数 (A)	1,743人	
給 与 費	給 料	66億4,335万3,000円
	職 員 手 当	15億9,510万4,000円
	期末勤勉手当	24億6,401万5,000円
	合 計 (B)	107億 247万2,000円
1人当たりの給与費 (B/A)	614万円	

※職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

特別職の給料・報酬

(平成26年4月1日現在)

区 分		月 額	期末手当
給 料	市 長	99万円	6月期 1.90月分 12月期 2.05月分 計 3.95月分 (役職加算20%)
	副 市 長	80万円	
	常勤の監査委員	54.4万円	
報 酬	議 長	65.3万円	
	副 議 長	59.4万円	
	議 員	52.4万円	

退職手当

(平成25年度普通会計決算)

区 分	富 士 市			国	
	自己都合 退 職	勸奨退職	定年退職	自己都合 退 職	勸奨・定年 退 職
勤続20年	23.03月分	28.7875月分		21.62月分	27.025月分
25年	32.83月分	38.955月分		30.82月分	36.57月分
35年	46.55月分	55.86月分		43.70月分	52.44月分
最高限度	55.86月分	55.86月分		52.44月分	52.44月分
1人当たりの 平均金額	994万 6,737円	2,502万 2,102円	2,576万 588円	—	—
平均年齢	36.4歳	57.7歳	60歳	—	—

福利厚生状況

定期健康診断の状況

(平成25年度)

区 分	市長部局	教育委員会	中央病院	合 計
対象者	1,505人	166人	572人	2,243人
受診者	1,499人	166人	566人	2,231人
受診率	99.6%	100%	99.0%	99.5%

公務災害などの認定状況

(平成25年度)

区 分	市長部局	教育委員会	中央病院	合 計
公務災害	4件	4件	11件	19件
通勤災害	3件	0件	0件	3件
計	7件	4件	11件	22件

その他の主な福利厚生事業

●ライフプラン事業 (平成25年度)

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」、46歳を対象とした「生活充実型」のセミナーを開催しました。

●被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

●職員互助会の運営

地方公務員法第42条と富士市職員互助会設置条例に基づき、職員互助会においても、職員の福利厚生事業を実施しています。富士市職員互助会設置条例第7条の規定により、互助会の運営は、理事・運営委員・事務局職員など市の職員が当たっています。なお、富士市職員互助会は、平成24年度から職員の会費で運営されています。

職員の給与などを公表します

富士市では、市民サービスの向上を目指し、職員が各分野で働いています。皆さんに一層のご理解をいただけるよう、支給される給与や人事について公表します。

一般行政職の級別職員数などの状況

(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	首席主事 首席技師	主査	主幹	統括主幹 参事補	課長 参事	課長	部長	
職員数 (男) (女)	38人 (18人) (20人)	128人 (89人) (39人)	151人 (110人) (41人)	215人 (148人) (67人)	136人 (116人) (20人)	131人 (124人) (7人)	61人 (59人) (2人)	9人 (9人) (0人)	12人 (12人) (0人)	881人 (685人) (196人)
構成比	4.3%	14.5%	17.1%	24.4%	15.4%	14.9%	6.9%	1.0%	1.4%	100%

定員の状況

(単位:人 各年4月1日現在)

区分	部門	一般行政部門									特別行政部門			公営企業等部門					合計	
		議 会	総務 企画	税 務	民 生	衛 生	労 働	農林 水産	商 工	土 木	小 計	教 育	消 防	小 計	病 院	水 道	下 水道	そ の 他		小 計
職員 数 差 引	H25	11	296	91	330	179	5	34	29	195	1,170	280	311	591	593	42	48	52	735	2,496
	H26	11	300	91	329	179	5	35	31	185	1,166	275	311	586	610	42	49	53	754	2,506
	差引	0	4	0	△1	0	0	1	2	△10	△4	△5	0	△5	17	0	1	1	19	10

※職員数は市長や副市長などの特別職以外の職員数です。休職者や派遣職員などを含み、臨時及び非常勤職員を除いています。

臨時職員の任用状況

臨時職員数

(平成26年5月1日現在)

区 分	臨時職員	パート勤務職員	合 計
市長事務部局等	578人	280人	858人
教育委員会	316人	228人	544人
中央病院	181人	11人	192人
合 計	1,075人	519人	1,594人

※臨時職員数には、雇用期間が数週間程度の短期間勤務臨時職員も含まれます。

臨時職員の主な職種と基本賃金

職 種	賃 金	職 種	賃 金
事務補助	6,210円/日	パート事務補助	810円/時間
保育士	7,110円/日	保育補助	925円/時間
学校調理員	7,220円/日	パート学校調理員	840円/時間

臨時職員の任用に係る経費

(平成25年度普通会計決算)

歳出総額(A)	819億5,197万4,000円
賃金(物件費)(C)	26億9,883万8,000円
賃金の比率(C/A)	3.3%

※病院、水道などの企業会計、特別会計は除いています。

研修の状況

(平成25年度)

区 分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 1,276人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など 861人	法律講座、接遇研修など
派遣研修	専門知識・技術の取得を要する職員 190人	市町村アカデミーなどの外部研修機関へ派遣
自己啓発支援	自己啓発活動 45人 自主研修活動 4グループ	通信研修、自主研究など

問い合わせ 人事課

人事に関して ☎55-2711
給与に関して ☎55-2712
福利厚生に関して ☎55-2713
研修に関して ☎55-2714
☎53-6669

jinji@div.city.fuji.shizuoka.jp

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

- 職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- 職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する議決や決定をすること
- 職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成25年度)

業務の種類	合計
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件